

支援部便り

令和5年8月1日
宮城県立金成支援学校
支 援 部

専門性向上研修会を終えて・・・



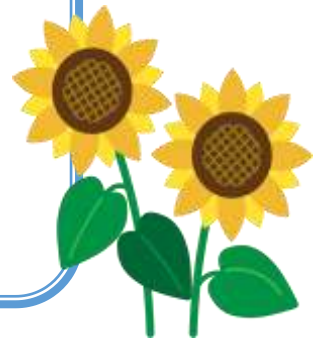
7月28日(金) 栗原市教育研究センターにおいて、「発達障害と愛着障害の理解と支援」と題し、宮城教育大学教授の植木田潤先生を講師に迎え、御講話いただきました。

愛着障害については以前から研修会で取り上げてほしいという希望があり、参加希望者も外部から50名と関心の高さが伺えました。今回の講話では、発達障害の認知特性を踏まえた支援・配慮や愛着障害の理解と支援について事例を交えながら分かりやすくお話しいただきました。今後の支援のヒントをたくさんいただき、大変有意義な研修会になりました。

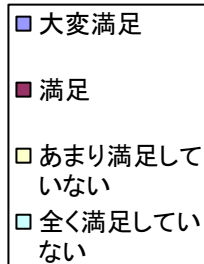
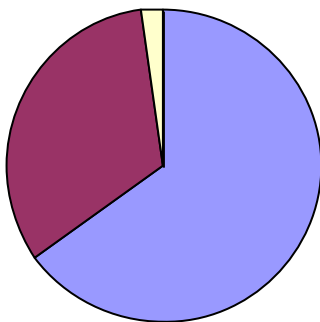


<参加者>

幼稚園・・・9名
小学校・・・22名
中学校・・・10名
高等学校・・・5名
本校職員・・・34名
その他・・・4名
計・・・84名



アンケート結果



感想・・・

- ・ 障害特性に応じた対応を知ることができた。
- ・ 具体的な事例があり、内容も分かりやすかった。
- ・ 担任している子どもを思い浮かべながら話を聞いた。学んだことを参考に接していきたい。
- ・ 自分自身の対応を見直すきっかけになった。
- ・ 指導のヒントをたくさんいただけた。
- ・ 子どもたちが、安心・安全に学習活動に取り組めるようなハード面、ソフト面での環境作りの大切さを改めて感じた。
- ・ 愛着障害について、もう少しじっくり話を聞きたかった。

などなど・・・

今後も、みなさんの様々なニーズに応えていけるような研修会を企画し、地域のセンター的役割として広く多くの方々に研修の場を提供できればと思っています。そのときは参加をお待ちしております！